

滋賀県議会 対話の会・しがねっと

〒520-8577 大津市京町4丁目1-1 県庁2階 [TEL] 077-528-4057 [FAX] 077-527-1839

[E-mail] info@shiga-net.jp [URL] shiga-net.jp

9月定例会議



代表質問に立つ 清水 議員

確かな滋賀づくり

新たな基本構想策定を前に、三日月県政が目指す滋賀とはどのようなものか、会派を代表し清水議員が質問しました。

滋賀県基本構想について

各地域の人口減少にできるだけ歯止めをかけることが重要と考えるが所見を伺う。

A 知事 子どもを生み育てる環境整備や、若者女性の雇用促進などにより、結婚・出産・子育てに希望を持てる政策や、地域を支える産業、企業の育成、地域の魅力を向上させ発信することにより、転入を促進する政策などが必要と考えています。

Q 国の事業も活用しながら、市町とも連携し、県全体の活性化に繋げていきます。

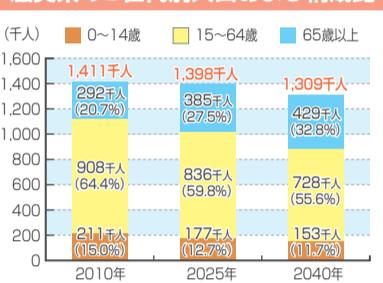
Q 次の基本構想で特に重点的に取り組まれる政策について伺う。

A 知事 ①子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会。

②すべての人に居場所と出番があり、早期まで充実した人生を送れる社会。

③滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出すための滋賀らしい産業。

滋賀県の3世代別人口および構成比



Q 昨年の台風18号で大きな被害を受けたことを教訓として、豪雨災害対策についてどのような見直しをしたのか伺う。

A 知事 台風18号の際に、市町村からの情報収集に課題があったことから、地方事務所の職員を市町へ派遣する制度を設けました。今年台風11号では、9市町にこの職員を派遣し、現場の状況を把握・報告させました。また、台風の最接近が予想される10時間前から、県として取るべき行動と対策についてあらかじめ計画をし、各部署や地方事務所が共通認識を持つておくことで、先を見通した対応が可能となりました。その他、台風の接近に伴う注意事項を「知事メッセージ」としてタイムリーに発信するとともに、びわ湖放送との連携や、県のホームページにも被害状況や道路の通行止め等をわかりやすく掲載しました。

水害・土砂災害の備えとして、
Tランク河川の堤防強化対策も一層推進します。また、土木防災情報システムの配信能力を増強するとともに、主要河川に



青井川・八田川・鴨川合流部から下流 ※「滋賀県公共事業評価監視委員会」資料より

琵琶湖をはじめとするめぐみ豊かな環境といのちへの共感を育む社会。
豊かに実る美しい地域づくりと滋賀ブランドの発信。
「文化とスポーツの力」を活かした元気の滋賀。
人や「もの」が行き交う活力ある県土づくりと安全安心社会の実現です。

防災対策について

お知らせ

この度、対話の会しがねっとは、平成26年10月31日をもって解散し、新しく「チームしが県議団」を結成いたします。これまで、深いご支援を頂き、有り難うございました。

新たに発足する「チームしが県議団」の理念は、「草の根自治の滋賀」を更に発展させること、琵琶湖や自然と共に生き、すべての人に居場所と出番がある「共生社会・滋賀」を築くこと、滋賀の力を伸ばして、力強く持続的な「経済と雇用の滋賀」をつくることです。

これまで政治に関心の薄かった方や、女性や若い人たちなど、誰もが政治を身近なものに感じ、誰もが政治に参加できる土壌をつくり、県民の皆さんと一緒に次世代に向けて、素晴らしい滋賀県になるよう目指します。

対話の会しがねっと 代表 清水 鉄次

その他の質問

- 環境政策について
- がん対策について
- 滋賀の学校教育とスポーツ環境の充実について
- 命がなくなる産業の活性化について

討論

「少人数学級の推進と義務教育の国庫負担割合を2分の1に還元することを求める意見書」に賛成の立場で、井阪議員が討論。「保護者の学力向上への志向が高く、教育の質を高めるには少人数指導が効果的であり、いじめなどを未然に防ぎ、児童生徒の諸問題に対処するためには、少人数学級でのきめ細かな指導が必要である。」と強く訴えましたが、賛成が過半数に満たず否決されました。

平成25年度 決算特別委員会

10月20日〜27日 沢田議員と井阪議員が、皆さんの納めた税金などがどのように使われたのかをチェックしました。

一般会計	歳入	5,150億7,745万円
決算額	歳出	5,092億7,744万円

特別会計	歳入	2,065億9,477万円
決算額	歳出	2,028億8,109万円

歳出決算の推移

年度	教育費	健康福祉費	公債費	土木交通費	警察費	諸支出名	総務費	商工観光労働費	総合政策費	琵琶湖環境費	農政水産業費	その他
H22(2010)	1,264	845	753	549	282	282	393	198	179	193	191	150
H23(2011)	1,265	894	782	446	293	283	446	283	179	191	142	150
H24(2012)	1,259	851	764	381	232	260	381	281	179	142	174	150
H25(2013)	1,263	837	797	526	238	260	381	281	179	142	174	150

一般会計 歳入・県債残高(借金)・基金残高(預貯金)

年度	県税	地方交付税	国庫支出金	県債	その他	県の借金残高(臨時財政対策債含む)	県の預貯金残高
H22(2010)	1,865	750	1,103	923	527	9,960	5,279
H23(2011)	1,669	631	1,132	759	591	10,091	5,058
H24(2012)	1,352	639	1,122	771	538	10,252	4,896
H25(2013)	1,392	712	1,134	840	629	10,445	5,151

